2024 年 7 月 31 日

各　位

SBI ホールディングス株式会社
株式会社新日本科学

SBI ホールディングス株式会社と株式会社新日本科学の業務提携に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社 東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾吉孝、以下「SBI ホールディングス」といい、その連結子会社等をあわせて「SBI グループ」といいます。）と株式会社新日本科学（本社 鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一、以下「SNBL」といい、その連結子会社等をあわせて「SNBL グループ」といいます。）は、SNBL グループが米国ワシントン州に所有する施設を拠点とするビジネスインキュベーション事業に関して、このたび業務提携を行うことに合意しましたのでお知らせいたします。

１．業務提携の目的

SBI グループは、様々な業態にわたる多くのグループ外企業と提携し、Win-Win な関係を具現化する「オープン・アライアンス戦略」を推進しています。オープン・アライアンスを通じて、お客様からの様々な需要に応えるべく、一社単独では成し得ない、総合的なサービスを提供できる体制を、多様なパートナーと協同し構築しています。SBI グループの投資事業における中核的企業である SBI インベストメントにおいても、年間 2,000 社以上のソーシング実績と 300 社以上のファンド投資家との強固なネットワークを有するとともに、累計 1,000 億円以上の国内最大のコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）を運営しています。

SNBL グループは、医薬品開発に必要な非臨床試験および臨床試験を製薬企業等から受託する CRO（医薬品開発業務受託機関）事業を主力事業としています。非臨床事業は業界では国内最大手であり、海外では実験用 NHP を用いた数多くの試験実績から第 2 グループの一角を占めています。また、米国ナスダックに上場した Wave Life Sciences 社や Satsuma 社の設立など、バイオスタートアップのインキュベーションを長く推進するとともに、非臨床試験受託を中心とした事業シナジーを獲得しながら、創薬エコシステムに大きな貢献をしてきました。

SBI グループは、成長市場であるアジアの新興国を中心に 26 カ国・地域に海外拠点を設立し、グローバルな事業展開を推進しています。アジア地域を中心とした潜在成長力の高い新興諸国では、各国のパートナー企業とともに投資体制を構築し、各国の経済発展の状況に応じた産業発展を支援するとともに、新たな産業育成・振興への貢献を目指してきました。近年では、現地有力パートナーとの提携を通じてアフリカ、中東における事業拡大を推進しています。また米国においても、シリコンバレーを拠点としてファンド組成・運営の経験を蓄積しており、更にその豊富な資金力を活かして、米国での投資活動の拡充を計画していました。

SNBL グループは、SNBL USA（米国ワシントン州エベレット市）が保有する施設を本拠地とし、

SNBL グループが長年にわたり CRO 事業およびトランスレーショナルリサーチ（TR）事業を通じて築き上げてきた日米のアカデミア・投資家・プロフェッショナルカンパニー等とのネットワークを活用し、研究・人材育成・ビジネスインキュベーション・情報発信を行うための SNBL Global Gateway (SGG)の開設を計画していました。

こうした中、SBI グループと SNBL グループは、両社の経験と強みを活かして現地投資家とのネットワークを拡充し、既存投資先の米国進出サポート強化、新規投資先の発掘や開拓を行い、現地インナーサークルから新たな投資機会の獲得を目指し、米国でのインキュベーション事業及びファンド事業を共同で運営することで基本合意いたしました。

２．業務提携の内容

SNBL グループが米国に所有するインキュベーション施設を運営する会社を、SBI グループと SNBL グループで共同設立・運営いたします。インキュベーション施設の運営については、日米の権威ある複数のアカデミアと提携し、共同研究から社会実装するための大学発ベンチャーの創出を図ると共に、主に米国市場に進出する日系スタートアップ企業ならびに日本市場に進出する米系スタートアップの支援を行っていくことにより、新たな事業機会の創出とその成長発展を支援してまいります。

また、米国における両グループによるファンドの共同設立についても基本合意を締結しており、北米のアーリーステージに特化したファンドを組成し、スタートアップへの資金面での支援と同時に、バイオ・創薬の世界的な中心である米国でインキュベーション機能を同時に有する特徴あるファンド組成を目指します。

３．両社の概要

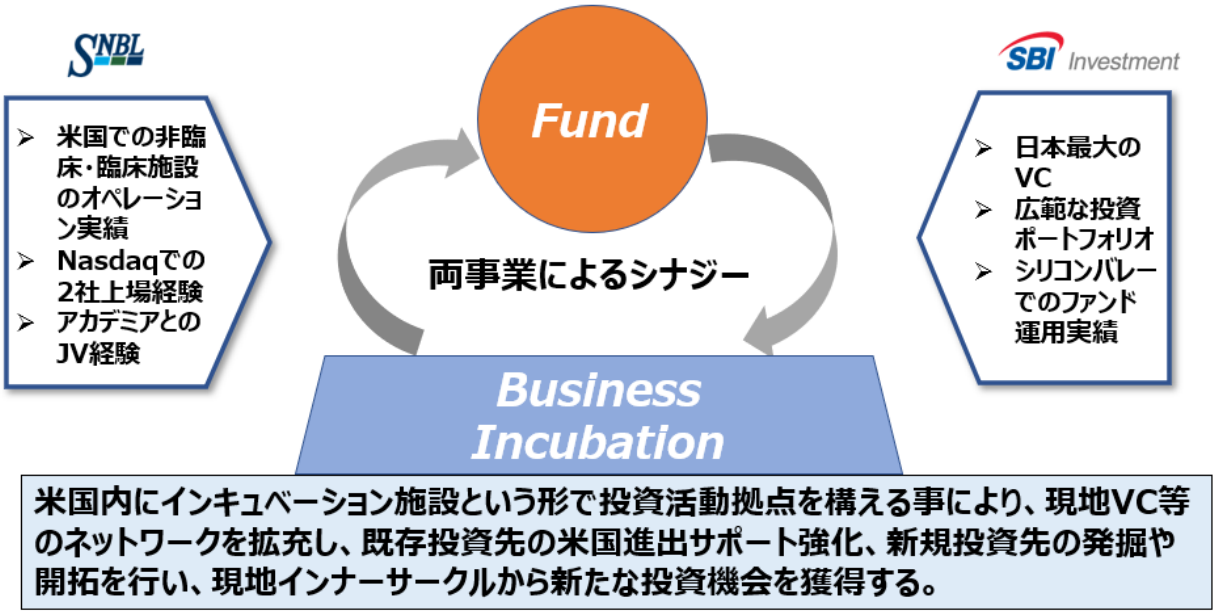
名称	SBI ホールディングス株式会社
所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長　北尾 吉孝
事業内容	株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等
資本金	180,400 百万円（2024 年 3 月 31 日現在）
設立年月日	1999 年 7 月 8 日

名称	株式会社新日本科学
所在地	鹿児島県鹿児島市宮之浦町 2438
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長　永田 良一
事業内容	医薬品開発受託（CRO）事業、トランスレーショナルリサーチ（TR）事業、メディポリス事業
資本金	9,679 百万円（2023 年 12 月 31 日現在）
設立年月日	1973 年 5 月 18 日

４．業績への影響

本件における SBI ホールディングスおよび SNBL の連結業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に両社の業績および企業価値の向上に資するものであると考えております。

【米国ビジネスインキュベーションとファンドのシナジーについて】



以上

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126
株式会社新日本科学　IR 広報統括部　岩田 俊幸　03-5565-6216（IR 広報）　ir@snbl.com